

## NEWS

第6期生 「地域エンパワねっとII」 報告会を開催します STEP 3 共有する

2014年度  
地域エンパワねっと II

## 報告会にぜひ、ご参加ください

【日時】  
2014年9月7日(日) 13:20～15:50  
(受付/13:00～)

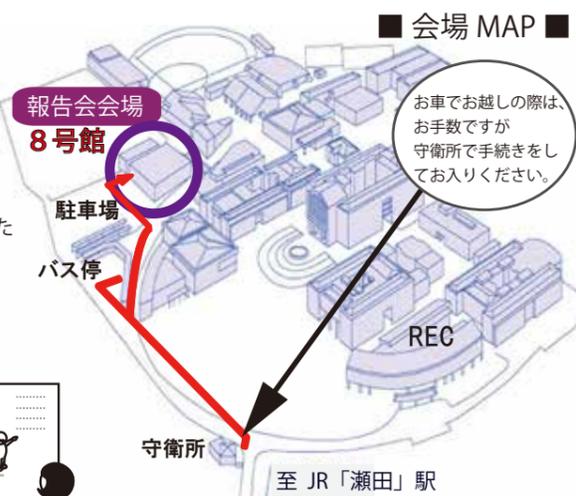
【会場】  
龍谷大学 瀬田キャンパス 8号館 103教室  
(大津市瀬田大江町横谷1番5)

【プログラム】(予定)  
・学生による活動発表 ・ポスターセッション ・全体講評  
<参加費> 無料 <対象> まちづくりに関心のある方や学生



↑授業で学生たちが発表する様子

龍谷大学「大津エンパワねっと」は、学生と地域が協働してまちづくりに取り組むプログラムです。今回は、2013年9月末より活動しているエンパワねっと6期生が地域の皆さんと1年かけて取り組んできた成果を報告させていただきます。地域の皆さんとともに「課題発見→解決→共有」してきた内容を再確認し、「学生力」と「地域力」を相互に高めあいながら地域社会がより元気になるための土壌づくりができればと願っております。たくさんのご参加をお待ちしております。



■会場MAP■

報告会会場  
8号館

お車でお越しの際は、お手数ですが守衛所で手続きをしてお入りください。



## スケジュール・お知らせ

8・9月

- ⑧ 6(水)～24(日): 大津エンパワねっとオフィス 夏期閉室期間
- ⑨ 3(水): 大津エンパワねっとを進める会(中央地区)
- ⑨ 7(日): 「2014年度 地域エンパワねっとII」報告会
- ⑨ 16(火): 大津エンパワねっとを進める会(瀬田東学区)
- ⑨ 17(水): 大津エンパワねっと運営委員会(学内)
- ⑨ 19(金): 「2014年度 地域エンパワねっとI」(7期生) 初回講義
- ⑨ 26(金): 「2014年度 地域エンパワねっとI」(7期生) 地域デビュー(瀬田東)

## 学生たちの取り組み

- C21 BOSS イベント×子ども×つながり=地元愛♡
- C22 こけし 発信!!大津の良いところ
- C23 カラフル豆 一人暮らしの高齢者たちとともにつなごう!
- C24 ビワコフォー BWC04 "かっこいい大津" ~龍大生の第二の故郷~
- C25 めろん マンション住民と地域社会をつなごう!
- S21 ジュピター 子どもたちに食を通して自然を感じてもらおう
- S22 ぱすてる 中高年男性が地域とつながるきっかけづくり
- S23 はらぺこあおむし 清掃を通じて地域の人とつながろう
- S24 ちえつく 打倒!龍大生の迷惑行為

チームNo.、チーム名、取り組んでいるテーマを掲載しています。

※エンパワ6期生...前年度後期から『地域エンパワねっとI・II』に取り組んでいる学生たちです。

## TOPICS

2014年度 大学と地域をつなぐ特別講義II\_報告

STEP 1 知る

### 第1回 瀬田東学区 まちあるき

5/17

START 龍谷大学  
瀬田キャンパス

- ①源内峠の製鉄遺跡
- ②瀬田南大萱霊園
- ③山ノ神遺跡
- ④長沢川
- ⑤月輪地区
- ⑥旧東海道の「立場」
- ⑦一里塚趾

GOAL 瀬田駅周辺



爽やかな春の日差しのなか、脇田先生のガイドのもと、学生二人と来年度担当の西川先生、そして長上の5人で実施しました。地形が教えてくれる瀬田の歴史を、自分の足で歩き、目で確かめるまちあるき。歩く行為はまちへの関心そのものを引き出します。大事なことを教わった二時間半でした。

### 第2回 まちで暮らす、まちと働く

6/3 tue.

コミュニティ  
マネジメント学科



株式会社まちづくり大津  
事務局長  
元田 栄三さん

株式会社まちづくり大津の元田栄三氏にご講演いただきました。半生を振り返りながら、エピソード紹介に終わらず「異環境」に身を置くことの重要性など学生にも響くメッセージが届けられました。特別講義としてはめずらしく、現在まさに元田氏と活動をしている現役のエンパワねっと生の参加もあり、質疑応答も盛り上がりしました。「これからの高齢者を、今までの高齢者のイメージではみてはいけない」という、事例も交えたハッと気づかされる話もいただきました。

### 第3回 瀬田東学区の街づくり事業(地域活動)

6/10 tue.

地域福祉学科



瀬田東学区自治連合会会長  
深田 稔さん

瀬田東学区自治連合会会長の深田稔さんから、龍谷大学の地元「瀬田東学区」のさまざまな地域活動についてお話をうかがいました。学区内の14の自治会と25の各種団体が、毎月一緒に会合を持っておられるのは、大津市内でもめずらしい取り組みだそうです。「地域のいろんな人に出番があり、持ち味が発揮できる」「やらされ感でなくやりがい感、義務感でなく満足感が生まれる」活動や体制作りを重視されているとお話に、学生たちは大きくうなずいていました。

### 第4回 ①中央学区の自治組織と地域課題

6/12 thu.

社会学科



大津中央学区自治連合会  
会長 安孫子 邦夫さん

安孫子さんのお話から。中央学区内の単位自治会は、江戸時代から続く町割にもとづいています。道を挟んだご近所である「向こう三軒両隣」が自治の単位になります。昨年9月16日に学区内の川が氾濫し浸水被害がおきたときには、このご近所の助け合いにはその自治の力が大きな力を果たしたそうです。

### ②大津の町の魅力と「大津の町家を考える会」の活動



大津の町家を考える会  
会員 雨森 鼎さん

雨森さんのお話から。年々、「大津の町家を考える会」と「大津エンパワねっと」の関係が深まり、現在では、「大津エンパワねっと」のチームが独自に企画を提案し、会と協議の上で活動が展開できるようになってきたと、関係の成熟を評価していただきました。

### 第5回 知的障がいのある人が地域住民であるために

6/16 mon.

臨床福祉学科



障がい児者相談センターみゅう  
相談支援専門員  
坂本 彩さん

障がい児者相談センターみゅうの坂本彩氏を講師としてお招きし、日頃の相談支援活動からみえてくる知的障がい者のしんどさ、たいへんさを具体的にお話していただきました。また、地域住民の障がいへの理解や互いの交流が不十分であることによって、知的障がい者が、地域住民として当たり前暮らしを阻んでいる現実があることもわかりました。そして、知的障がい者が地域にとけこんでいくために、学生が地域とのつなぎ役としてどんな活動ができるかお話ししていただきました。エンパワで、地域の課題発見や実践をしていくうえで、示唆に富む内容でした。

### 第6回 中央地区 まちあるき

7/12 sat.

START  
町家キャンパス  
龍龍(ロンロン)



11名の学生(アシスタント2名を含む)と2名の教員で中央地区を歩きました。短いレクチャーをした後、歩きながら各自の視点でまちを見て回り、最後に気づいたことを共有しました。同じ道を歩いても「まちに埋め込まれた/息づいている生活」をどう拾うかは十人十色。これがまちあるきの醍醐味ですね。

- ①龍龍
- ②天孫神社
- ③旧東海道 (餅兵、森野すだれ老舗、中川誠盛堂茶舗)
- ④旧大津公会堂
- ⑤大津港
- ⑥丸屋町商店街
- ⑦龍龍

GOAL

※大学と地域をつなぐ特別講義...2年生(2014年)後期からは「地域エンパワねっとI・II」に向けての事前学習授業。大津市瀬田東学区と中央地区で地域活動をされている方々を市民ティーチャーとしてお招きし、開講しています。